

令和5年 市町村別農業産出額（推計）

〔 農林業センサス結果等を活用した
市町村別農業産出額の推計結果 〕

【統計結果の概要】

1 市町村別農業産出額

令和5年市町村別農業産出額は、1位が宮崎県都城市、2位が愛知県田原市、3位が茨城県銚田市、4位が北海道別海町、5位が千葉県旭市の順となった。

表1 農業産出額上位10市町村

単位：億円

順位	前年 順位	市 町 村	農業 産出額	上位部門の産出額			
				1位部門		2位部門	
				部門	産出額	部門	産出額
1	(1)	都城市 (宮崎県)	981.0	豚	326.6	肉用牛	205.9
2	(2)	田原市 (愛知県)	891.1	花き	344.5	野菜	312.6
3	(3)	銚田市 (茨城県)	676.2	野菜	358.2	いも類	157.0
4	(4)	別海町 (北海道)	639.3	乳用牛	605.6	肉用牛	19.1
5	(8)	旭市 (千葉県)	559.4	豚	226.3	野菜	160.2
6	(6)	浜松市 (静岡県)	545.6	果実	179.7	野菜	131.4
7	(7)	弘前市 (青森県)	532.8	果実	469.8	米	35.9
8	(5)	新潟市 (新潟県)	517.6	米	278.1	野菜	149.1
9	(11)	熊本市 (熊本県)	505.7	野菜	269.2	果実	93.0
10	(12)	那須塩原市 (栃木県)	504.0	乳用牛	237.6	鶏卵	113.6

本統計は、都道府県別農業産出額(品目別)を市町村別の作付(栽培)面積、飼養(出荷)頭羽数、収穫量等を用いて、按分して作成した加工統計である。

そのため、市町村毎の価格や単収の差は反映されていないことから、特に市町村の産出額の比較に当たっては留意されたい。

2 部門別

(1) 上位5市町村

主要部門について産出額が最も多い市町村をみると、米は新潟県新潟市、豆類は北海道音更町、いも類及び野菜は茨城県鉾田市、果実は青森県弘前市、花きは愛知県田原市、工芸農作物は沖縄県宮古島市、肉用牛及び豚は宮崎県都城市、乳用牛は北海道別海町、鶏卵は静岡県富士宮市、ブロイラーは宮崎県日向市となっている。

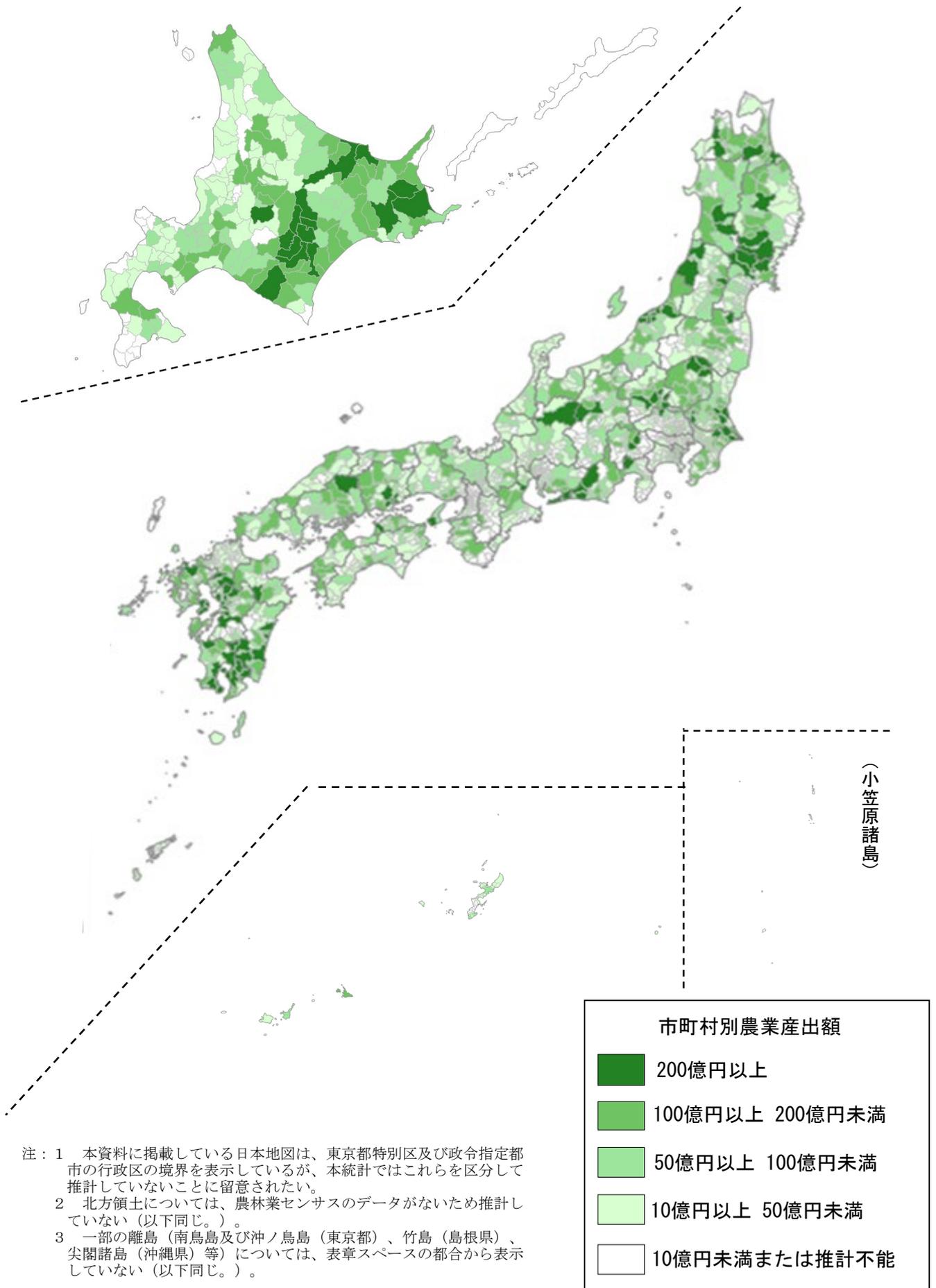
表2 主要部門における産出額上位5市町村

単位：億円

順位	市町村	産出額	市町村	産出額	市町村	産出額
	米		豆類		いも類	
1	新潟市（新潟県）	278.1	音更町（北海道）	24.2	鉾田市（茨城県）	157.0
2	大仙市（秋田県）	137.3	八街市（千葉県）	20.2	成田市（千葉県）	88.2
3	長岡市（新潟県）	130.6	帯広市（北海道）	19.3	行方市（茨城県）	88.2
4	横手市（秋田県）	130.2	芽室町（北海道）	15.2	香取市（千葉県）	75.0
5	鶴岡市（山形県）	128.1	幕別町（北海道）	11.8	雲仙市（長崎県）	50.9
	野菜		果実		花き	
1	鉾田市（茨城県）	358.2	弘前市（青森県）	469.8	田原市（愛知県）	344.5
2	田原市（愛知県）	312.6	笛吹市（山梨県）	270.9	羽生市（埼玉県）	x
3	八代市（熊本県）	270.7	甲州市（山梨県）	190.5	浜松市（静岡県）	68.8
4	熊本市（熊本県）	269.2	浜松市（静岡県）	179.7	神栖市（茨城県）	x
5	北見市（北海道）	232.6	東根市（山形県）	157.6	久留米市（福岡県）	40.4
	工芸農作物		肉用牛		乳用牛	
1	宮古島市（沖縄県）	87.3	都城市（宮崎県）	205.9	別海町（北海道）	605.6
2	南九州市（鹿児島県）	56.4	鹿屋市（鹿児島県）	175.3	那須塩原市（栃木県）	237.6
3	網走市（北海道）	25.3	曾於市（鹿児島県）	129.5	中標津町（北海道）	230.8
4	喜界町（鹿児島県）	25.0	指宿市（鹿児島県）	124.5	標茶町（北海道）	220.1
5	小清水町（北海道）	24.3	小林市（宮崎県）	122.2	清水町（北海道）	158.5
	豚		鶏卵		ブロイラー	
1	都城市（宮崎県）	326.6	富士宮市（静岡県）	186.5	日向市（宮崎県）	253.8
2	旭市（千葉県）	226.3	三豊市（香川県）	165.9	都城市（宮崎県）	195.7
3	桐生市（群馬県）	174.6	出水市（鹿児島県）	162.8	大崎町（鹿児島県）	189.5
4	曾於市（鹿児島県）	173.8	盛岡市（岩手県）	x	垂水市（鹿児島県）	163.7
5	大崎町（鹿児島県）	142.4	南九州市（鹿児島県）	124.8	長島町（鹿児島県）	113.7

注：鶏部門については、鶏卵及びブロイラーに区分して表章した（以下同じ。）。

図1 市町村別農業産出額の分布

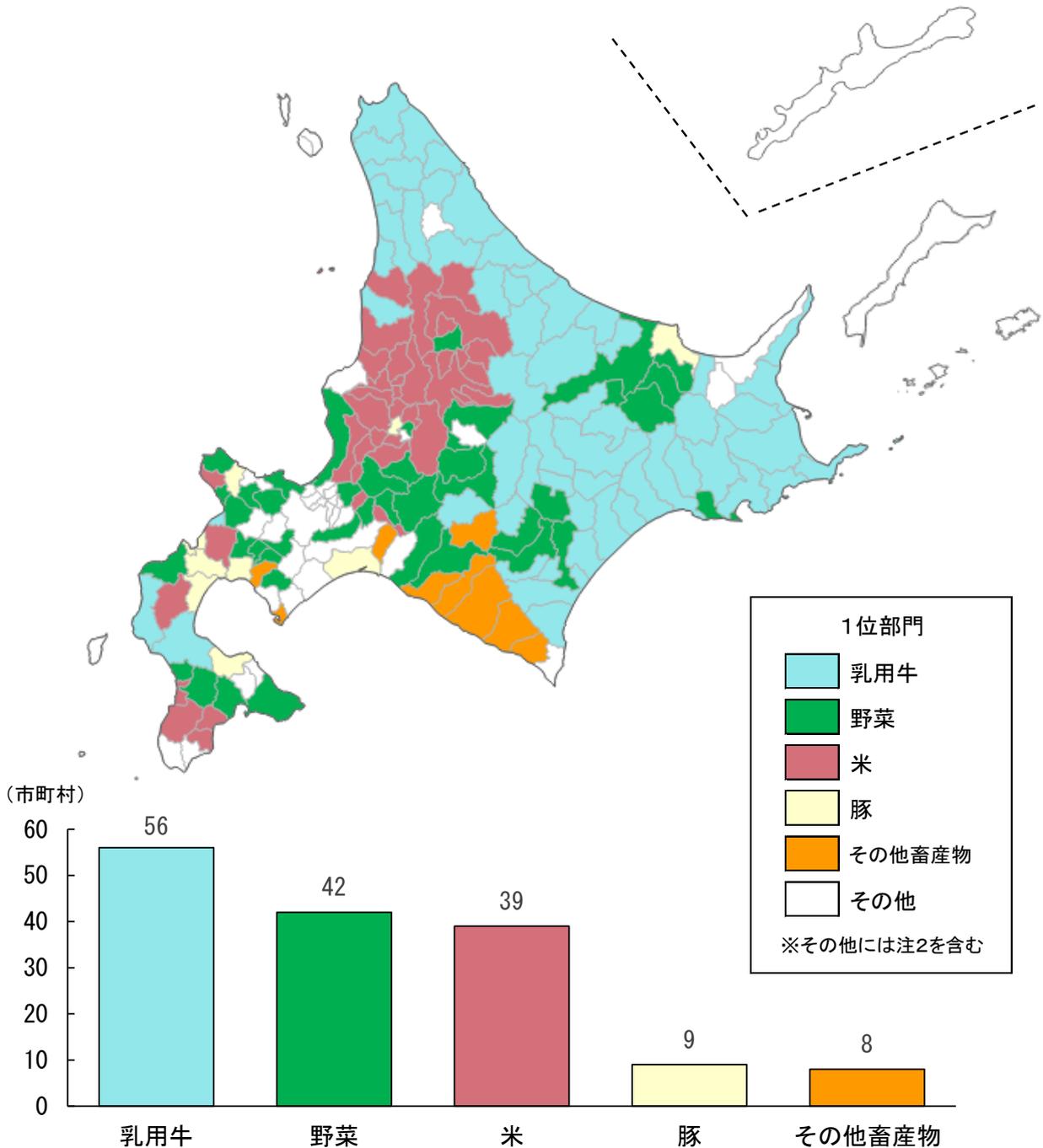


(2) 全国農業地域別

ア 北海道 (179市町村)

北海道の市町村における産出額1位部門をみると、乳用牛が最も多く56市町村、次いで野菜が42市町村、米が39市町村となっている。

図2 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数(北海道)



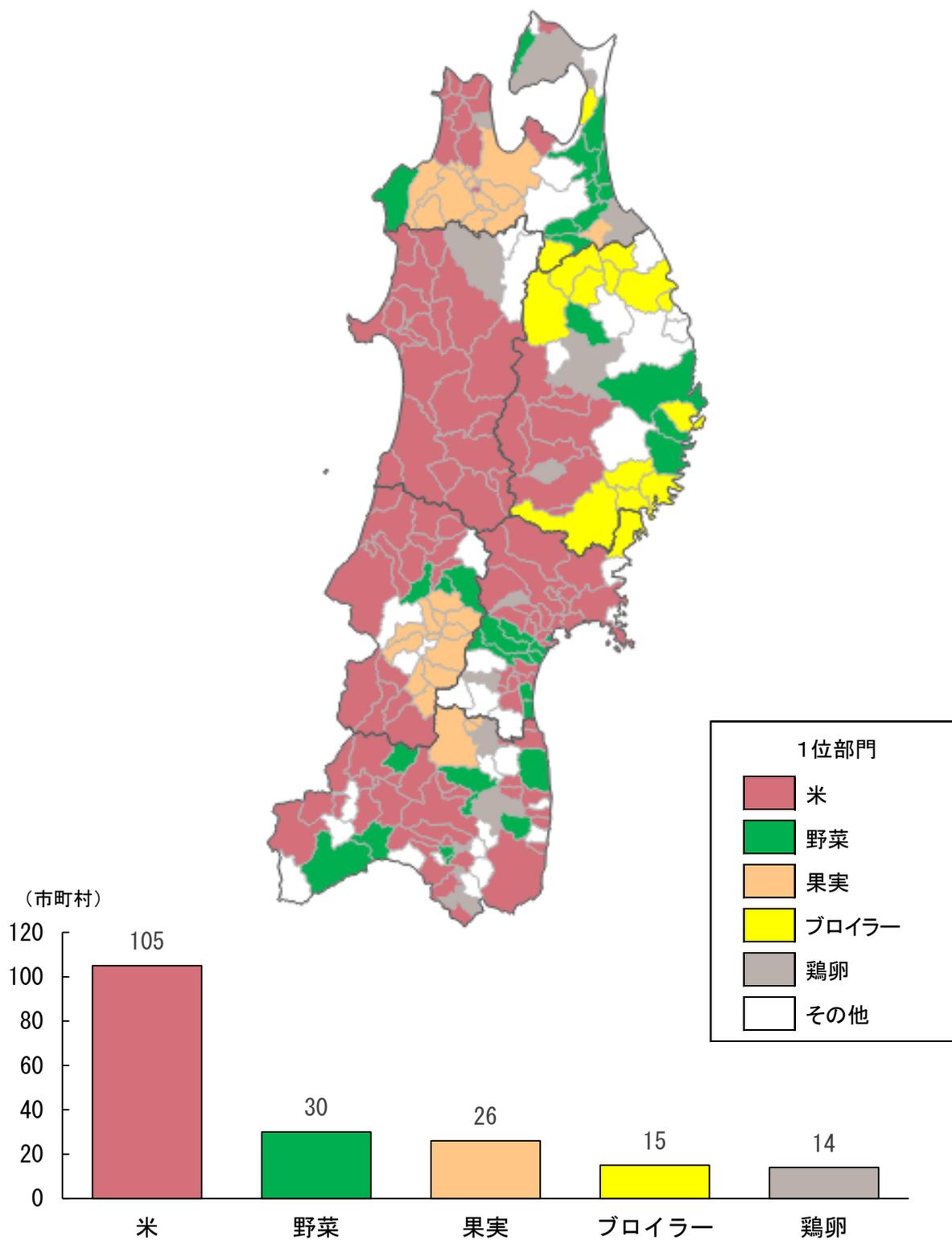
注：1 1位部門の判定は、秘匿している数値も含め、原数値(100万円)により判定した(以下13ページまで同じ。)

2 北方領土については、農林業センサスのデータがないため推計していない。

イ 東北（227市町村）

東北の市町村における産出額1位部門をみると、米が最も多く105市町村、次いで野菜が30市町村、果実が26市町村となっている。

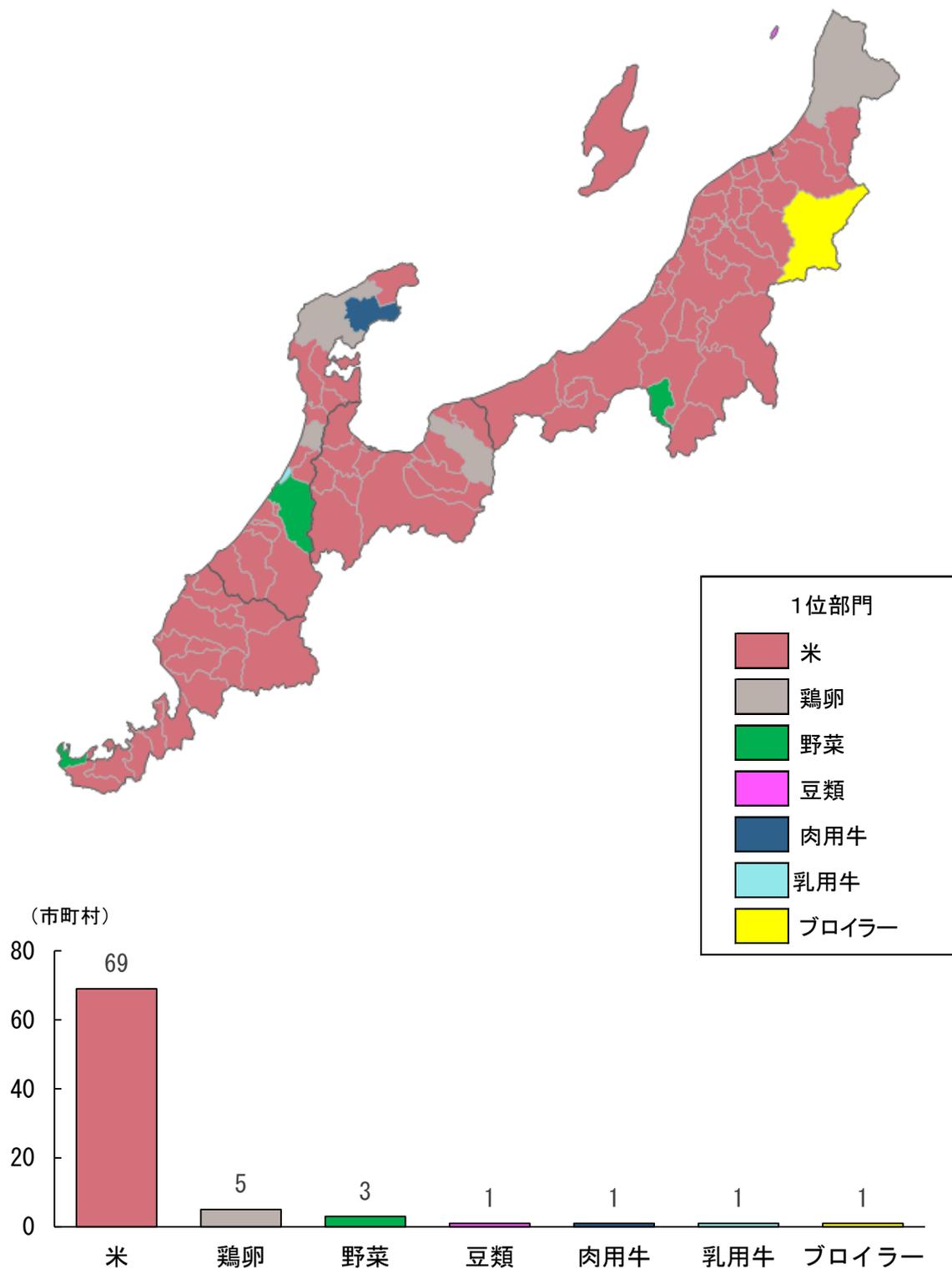
図3 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（東北）



ウ 北陸 (81市町村)

北陸の市町村における産出額1位部門をみると、米が最も多く69市町村、次いで鶏卵が5市町、野菜が3市町となっている。

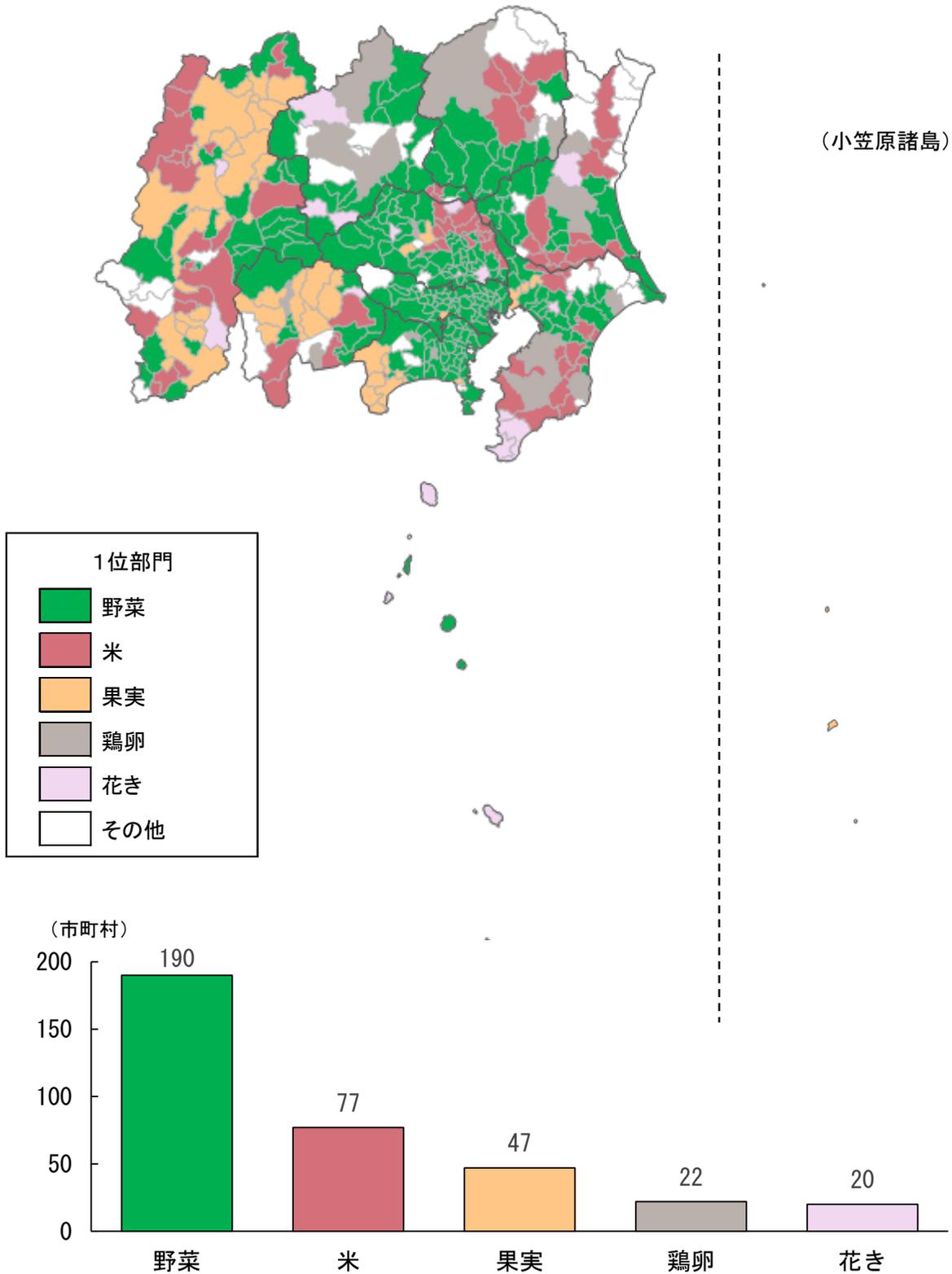
図4 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数(北陸)



エ 関東・東山（398市町村（東京都特別区を含む。））

関東・東山の市町村における産出額1位部門をみると、野菜が最も多く190市町村、次いで米が77市町村、果実が47市町村となっている。

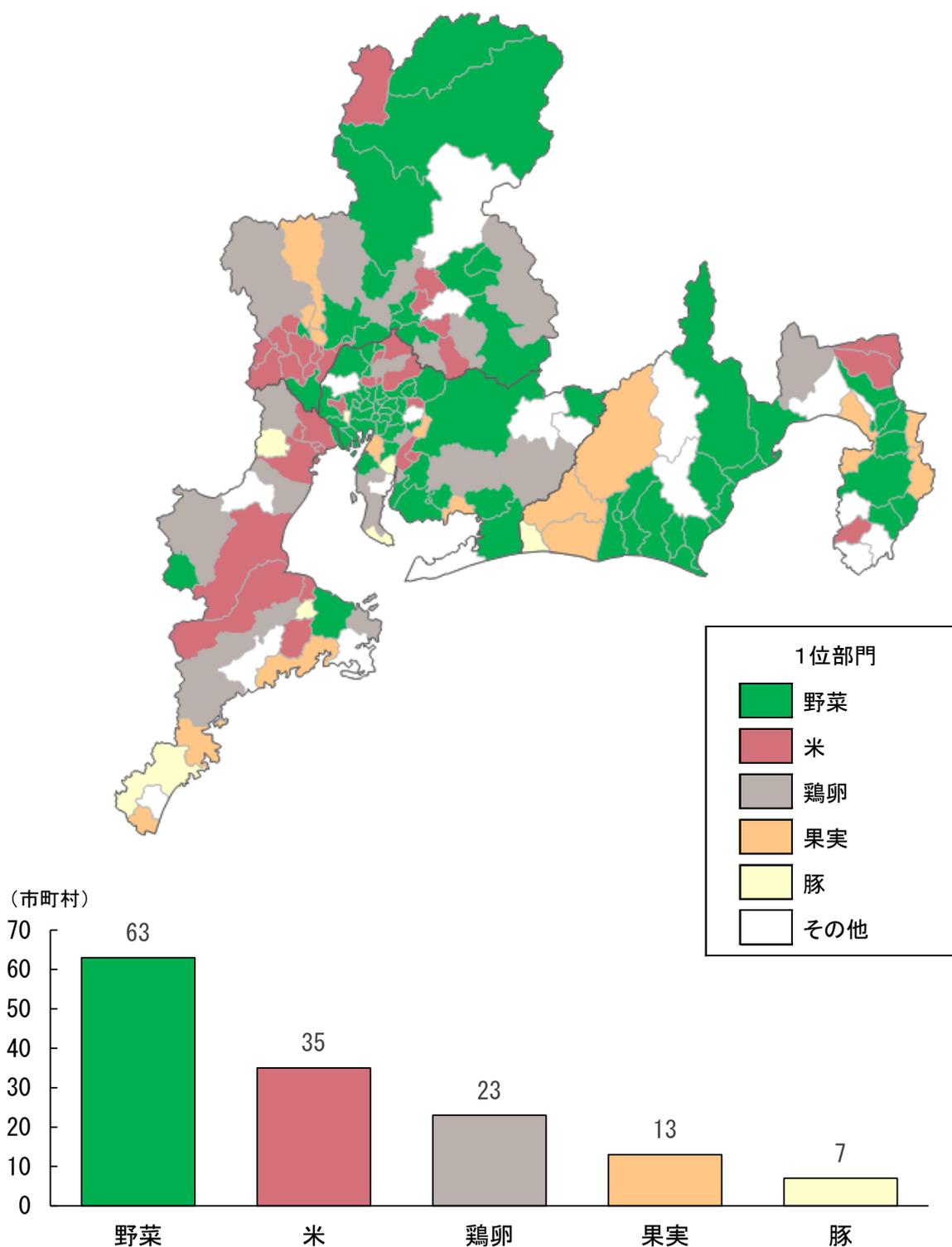
図5 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（関東・東山）



オ 東海（160市町村）

東海の市町村における産出額1位部門をみると、野菜が最も多く63市町村、次いで米が35市町村、鶏卵が23市町村となっている。

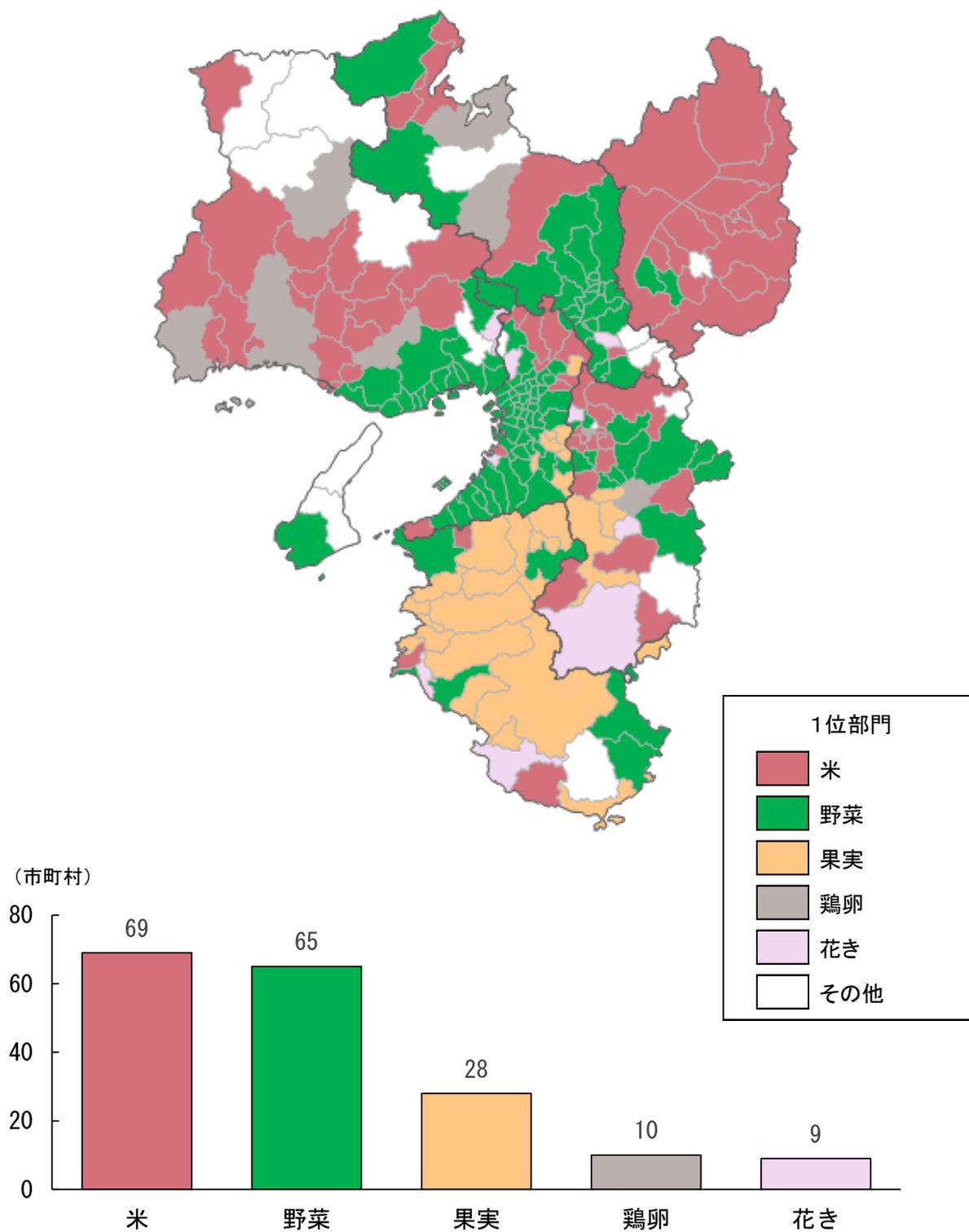
図6 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（東海）



カ 近畿（198市町村）

近畿の市町村における産出額1位部門をみると、米が最も多く69市町村、次いで野菜が65市町村、果実が28市町村となっている。

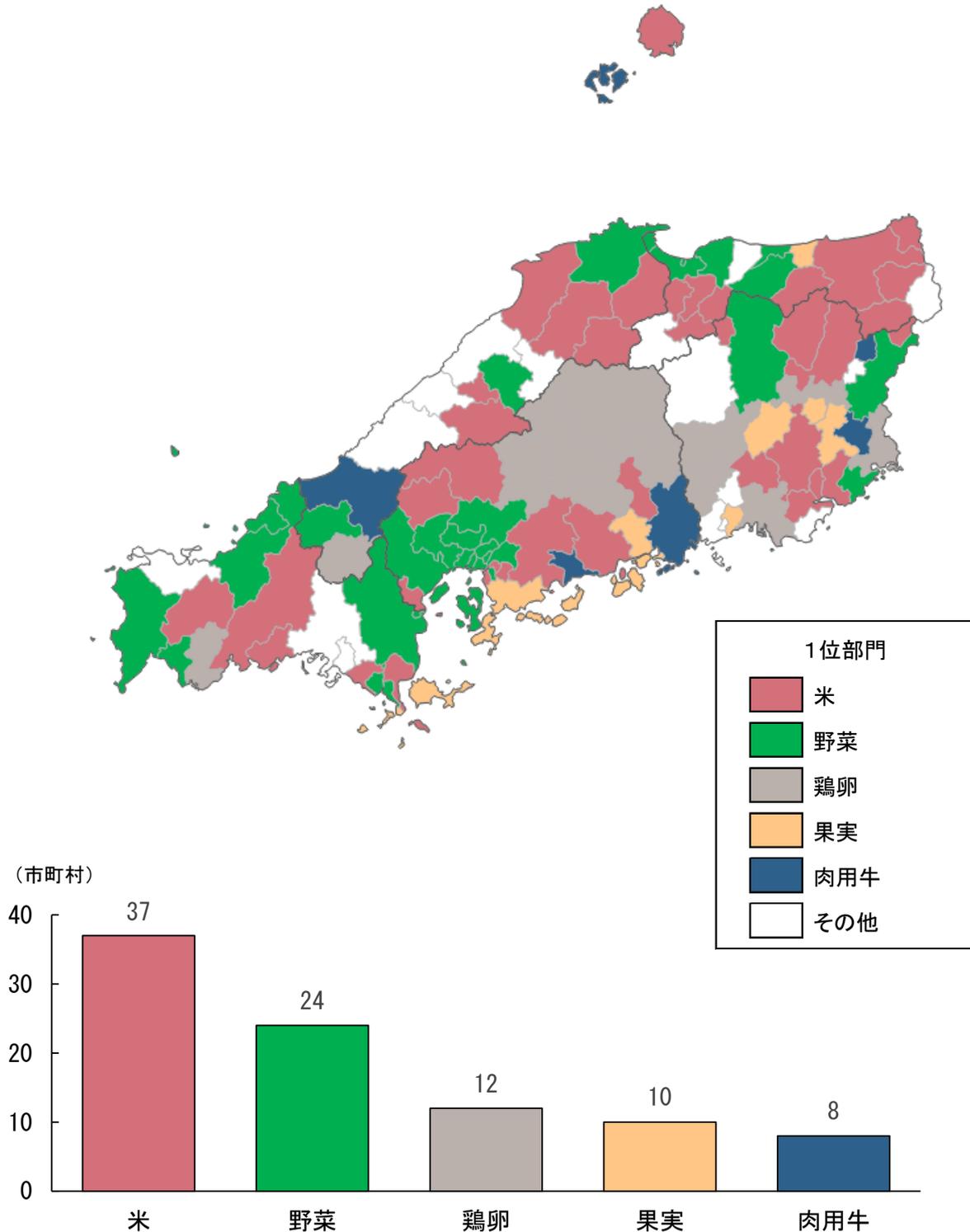
図7 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（近畿）



キ 中国（107市町村）

中国の市町村における産出額1位部門をみると、米が最も多く37市町村、次いで野菜が24市町村、鶏卵が12市町村となっている。

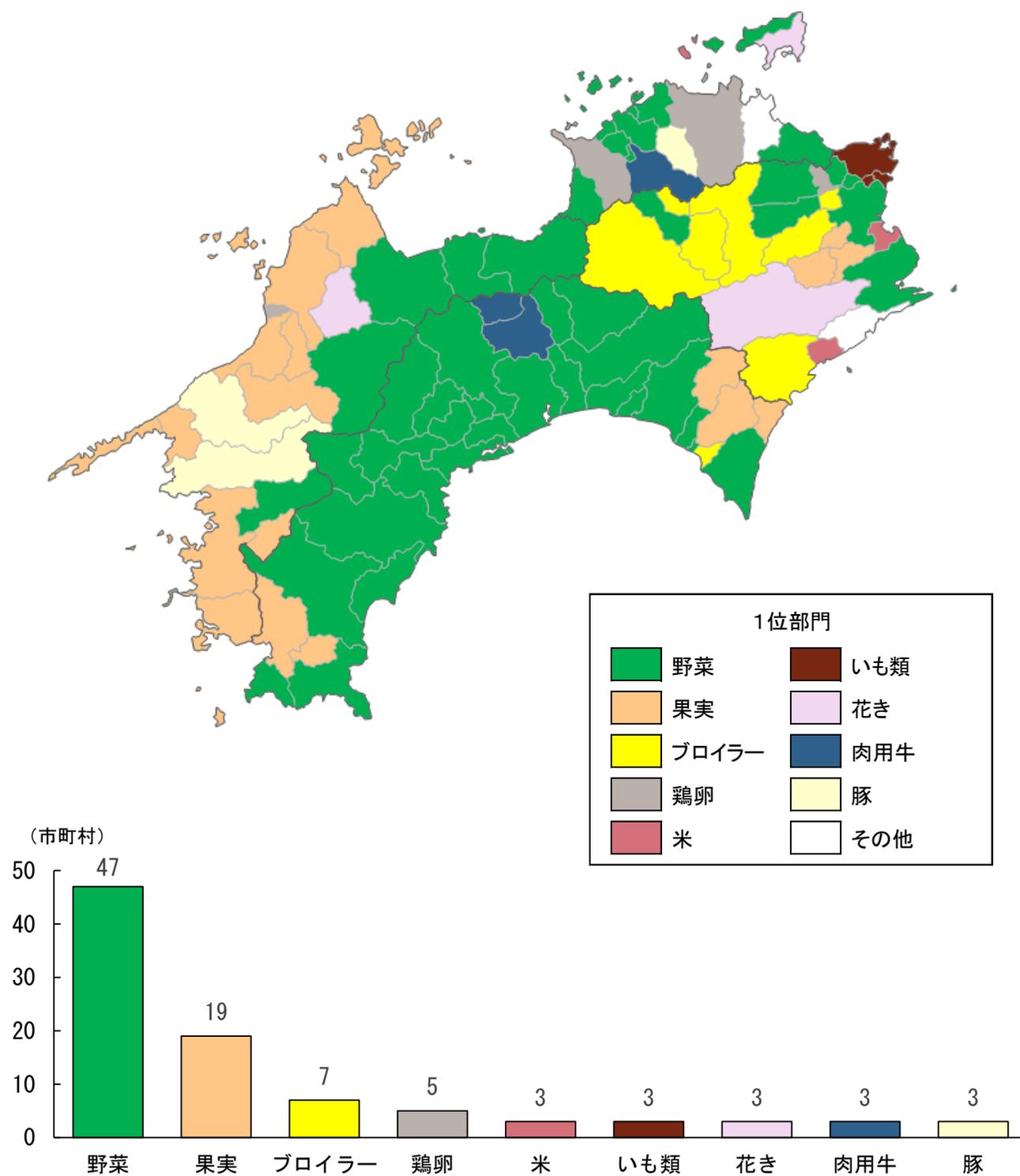
図8 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（中国）



ク 四国（95市町村）

四国の市町村における産出額1位部門をみると、野菜が最も多く47市町村、次いで果実が19市町村、ブロイラーが7市町村となっている。

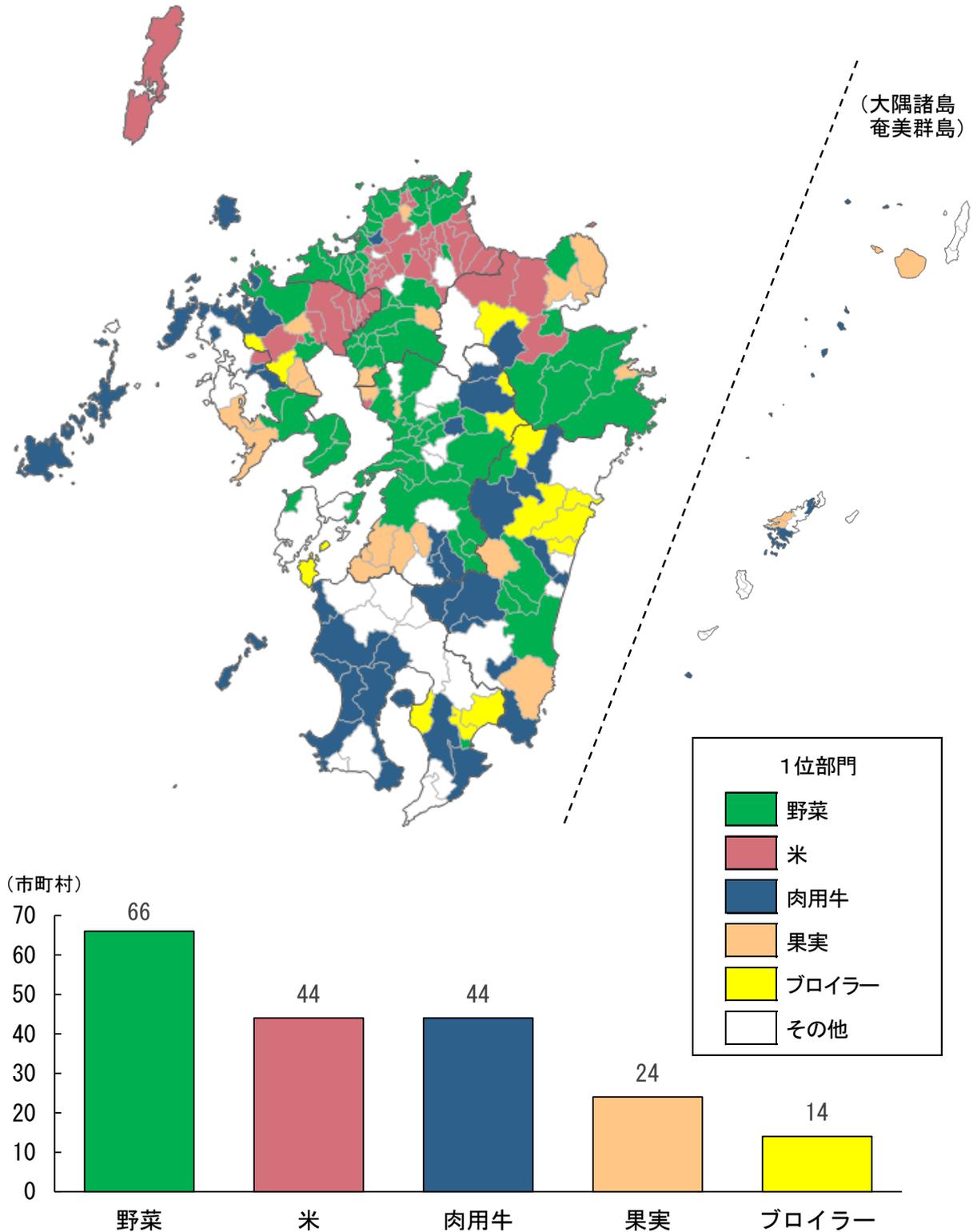
図9 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（四国）



ケ 九州（233市町村）

九州の市町村における産出額1位部門をみると、野菜が最も多く66市町村、次いで米及び肉用牛が44市町村となっている。

図10 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（九州）



コ 沖縄（41市町村）

沖縄の市町村における産出額1位部門をみると、肉用牛が最も多く9市町村、次いで野菜及び工芸農作物が7市町村となっている。

図11 産出額1位部門の分布及び部門別市町村数（沖縄）

